



かぶっとこ通信

令和2年度
第1号

発行：高知県教育委員会事務局 学校安全対策課

この「かぶっとこ通信」では、各校の自転車通学時のヘルメット着用推進に係る取組事例やトピックとなる情報を紹介していきます。
今回は、県立学校3校の取組を紹介します。

取組事例①

■保護者が来校される機会をとらえた働きかけ（高知海洋高等学校）



注文

採寸

Mサイズ
Lサイズ

助成券
配付

販売

【合格者登校日】

- 1 自転車乗車時のヘルメットの必要性やヘルメット購入助成制度についての文書を配付し、説明する。
- 2 自転車通学希望者は実物のヘルメットで採寸する。（ヘルメット採寸コーナーを体育館に設置する）
- 3 保護者に助成申請書を配付・回収。
- 4 注文数をまとめ、販売協力店に予約する。※当該協力店とは事前にヘルメット販売に係る契約締結済。

【入学式当日】

- 1 ヘルメット購入の受付ブースを設置。
- 2 保護者に助成券を配付。
- 3 販売協力店によるヘルメット販売（助成券活用）。



（校則で義務化）
かぶって登校

取組事例②

■生徒によるヘルメット着用をテーマとしたパレード等イベントへの参画（高知南中・高等学校）



生徒22名がヘルメットを着用し
警察と連携した交通安全啓発パレードへ参加

令和2年5月27日、高知南署が主催する高知南中高校の生徒による啓発パレードが実施され、県民の方々に自転車の安全利用などを呼び掛けました。パレードでは、白バイを先頭に生徒22名がヘルメットやゼッケンを着用し、高知市棧橋通や百石町周辺の幹線道路を自転車で行き抜けました。



パレードはとても楽しかったです。
ヘルメットは、
命を守るためのものなので、
みんな着けた方がよいと思います。
少し頭がかゆくなったり、
髪型がくずれるかもしれませんが、
「命に比べれば小さなこと」です。



パレードに参加した生徒の感想より

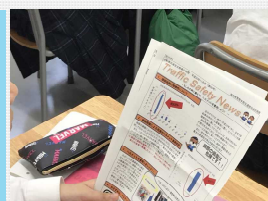
取組事例③

■生徒がヘルメットの重要性を実感できる交通安全教育の実施 (須崎総合高等学校)

交通安全教育教材
「Traffic Safety News」の活用

県教委と県警察が連携して発行している交通安全教育教材「Traffic Safety News (TSN)」を活用して、LHの時間に交通安全(ヘルメットの重要性について)の授業を行いました。ショートホームルーム等での生徒への指導や各教室への掲示などを行っています。

5分でできる
交通安全教育



須崎総合高校での
TSNを活用した
授業の様子

ヘルメットを
被る理由は何?



★上記の取組事例を参考にしながら、
「保護者への働きかけ」と「生徒への指導」を一体化させた取組を、
各学校でお願いします。

両方合わせて!

「保護者への直接的な働きかけ」

- 保護者が来校する機会(学期末3者面談、学校行事、PTA行事等)に助成申請書配付可能な限りその場で申請書の提出依頼
- 学校において、ヘルメット展示や試着、カタログ注文、ヘルメット販売
- ※近隣の販売協力店にご相談ください

「生徒への働きかけ」

- 条例の趣旨を踏まえ、ヘルメット着用に向けた指導
- ・「Traffic Safety News」や授業事例等(学校安全対策課が後日提示)の活用
- 校内でのヘルメット展示や試着
- 「目にする・手に取る・被ってみる!」
- 警察等関係機関主催のイベントに参加

着用についての話題の広がり(家庭で・生徒同士で)

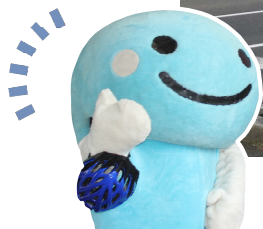
助成券を活用した購入

ヘルメット着用

「キャラバン隊」も行くよ!

のぼり旗を持ったキャラバン隊(学校安全対策課)が、学校におうかがいします。
上記の取組と合わせ、ぜひお声がけください。

くろしおくんも
一緒に行くよ!



ヘルメットの試着もできます!

